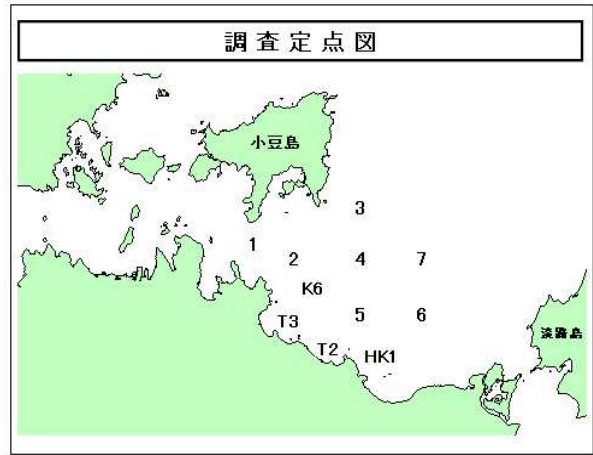


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 9-1号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2016年9月6日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

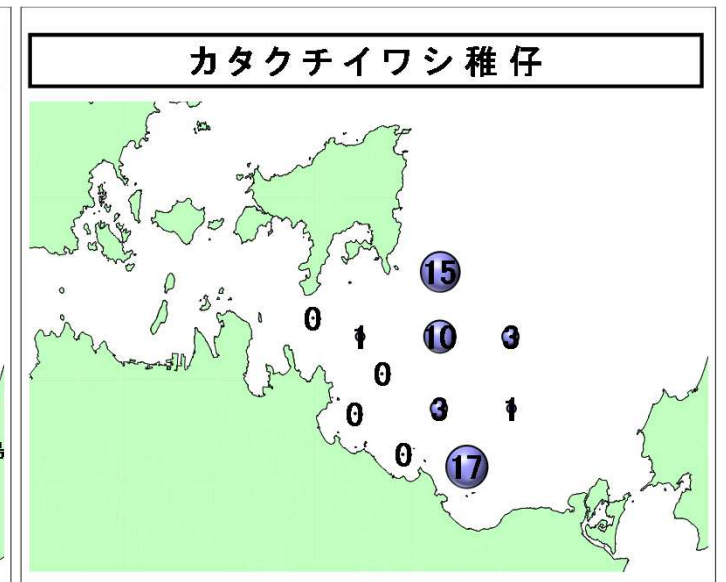
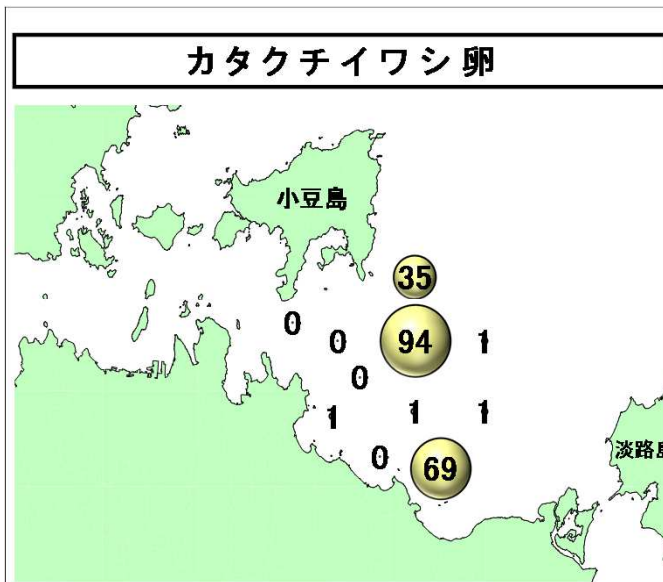
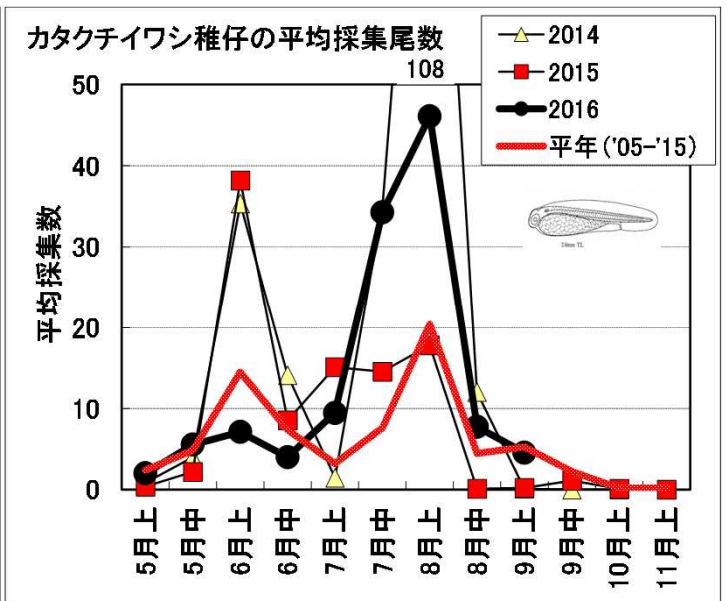
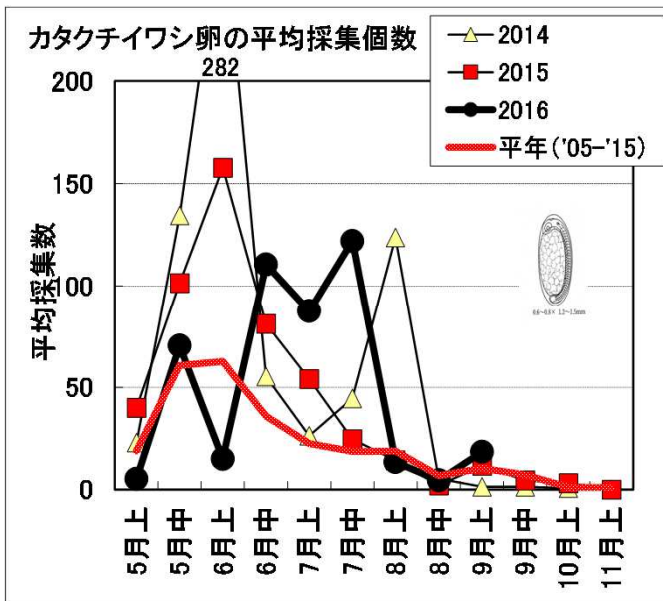


【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.9.1	0	0	0	3	4	0	0	4	0	0	3	1.3
2015.9.2	0	20	5	13	69	4	6	9	0	0	3	11.7
2016.9.6	0	0	35	94	1	1	1	69	0	1	0	18.4

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

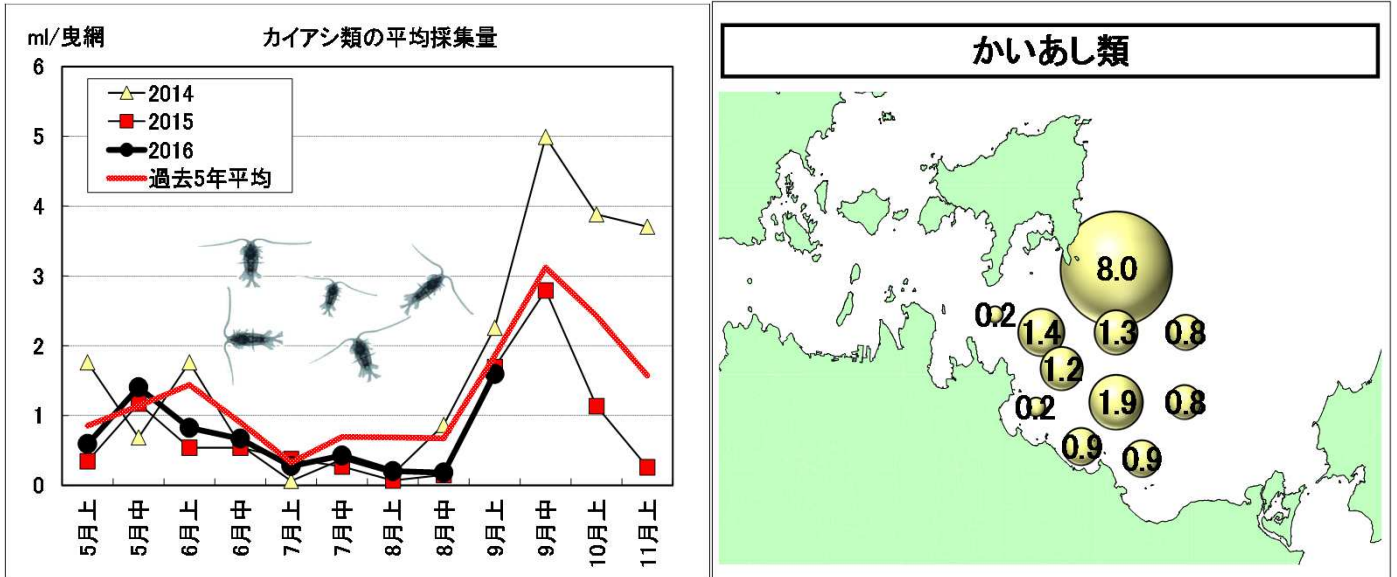
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.9.1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.1
2015.9.2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0.2
2016.9.6	0	1	15	10	3	1	3	17	0	0	0	4.5



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約18個と、前回(8月18日)から増加し、平年(05-15年の平均)、前年を上回りました。稚仔は前回より減少し、約5尾となりましたが、平年並みです。卵、稚仔ともに前回調査同様、小豆島南東部から引田沖にかけての海域に分布していました。

餌料生物として重要なカイアシ類は、平年並みの水準まで増加しています。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は9月16日に実施予定です。